

【News Release】

報道関係者各位

2019年11月19日

TIS 株式会社

TIS 参画の八重山諸島での観光型 MaaS の実証実験がスタート ～ スマホで船舶、バス、タクシーのシームレス利用と観光地情報を提供 ～

TIS 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役会長兼社長：桑野 徹、以下：TIS）が参画している八重山 MaaS 事業連携体^{※1}は、地域観光型 MaaS（Mobility as a Service）^{※2}の実現を目指す「八重山諸島における離島船舶、バス、タクシーによる観光型 MaaS 実証実験（以下、八重山 MaaS）」を11月26日から開始することを発表します。

※1：石垣市、竹富町、沖縄セルラーアグリ&マルシェ株式会社、株式会社 JTB 沖縄、TIS 株式会社、株式会社琉球銀行、一般社団法人八重山ビジターズビューローの7者により、八重山地域での MaaS サービス実現を目指して組成したもので、各者の役割は別紙の通り。

※2：MaaS（Mobility as a Service）とは、いろいろな種類の交通サービスを、需要に応じて利用できる一つの移動サービスに統合すること（出典：MaaS Alliance）

本実証実験では、観光客がスマートフォンで事前に予約・決済した八重山諸島の離島船舶、バス、タクシーなど11の交通事業者を利用できる電子チケットを発行します。スマートフォンに格納した電子チケットを、現地の交通事業者の利用環境に応じて認証することで、ユーザー（観光客）は都度の発券の必要がなく八重山諸島の交通機関をシームレスに利用できます。

「八重山 MaaS」では、メインのターゲットを少人数で旅をする女性に設定し、予約や決済などの機能に加えて、観光地の写真から目的地を検索できるなどの情緒的な情報を訴求するサービスとしての展開を目指します。

実証実験は2019年11月26日から2020年2月29日まで実施し、利用者数、利便性、今後の利用意向などを検証します。

<サービス利用の流れ>



八重山 MaaS 事業連携体では、今回の実験結果を踏まえ、来年度以降のサービスの本格展開を目指すとともに、地域住民の交通課題解決を目指す地域型 MaaS に関する検討も進めていきます。

■実証実験の背景

八重山諸島では、観光客が2017年以降で130万人を超える中で、レンタカー利用割合が50%を超える突出した数値となっており、交通手段における公共交通手段の割合である公共交通分担率が低いという課題がありました。また、チケット購入のキャッシュレス対応が十分ではないという点も、観光客にとっての利便性の面で課題となっていました。

そこで、八重山 MaaS 事業連携体では、各種交通機関のキャッシュレスなチケット事前購入とシームレスな利用を実現し、観光需要を創出する情報が掲載されたスマートフォンのサービスを提供することで、観光型 MaaS として必要な機能、サービスの検証を行います。

■実証実験概要

本実証実験では、沖縄セルラーアグリ&マルシェが加盟事業者利用環境整備を、JTB 沖縄が交通・商業連携の旅行商品の提供と MaaS 加盟事業者開拓を、琉球銀行がキャッシュレス決済の実現と MaaS 加盟事業者開拓を、八重山ビジターズビューローが観光施設連携強化を、TIS が MaaS プラットフォームの提供と全体取りまとめを担当します。また、石垣市、竹富町、沖縄総合事務局運輸部も参画し、国、沖縄県、八重山地域の観光・商業施策との連携に関する助言などを行う予定です。

- ・期間 : 2019年11月26日～2020年2月29日
- ・概要 : 離島船舶、バス、タクシーのそれぞれの乗車券を電子化(電子チケット化)して対象の交通機関を一定期間乗り放題として、スマートフォンの電子チケット表示で加盟事業者の利用環境での処理を行い、公共交通手段のシームレスな利用を実現します。
- ・対象交通機関 : 下記に記載の11事業者

交通手段	事業者名
船舶	・安栄観光 ・八重山観光フェリー
バス	・東運輸 ・西表島交通 ・カリー観光
タクシー	・あずまタクシー ・石垣島交通 ・かびら観光交通 ・川良山交通 ・東海交通 ・南西交通

■八重山 MaaS 事業連携体について

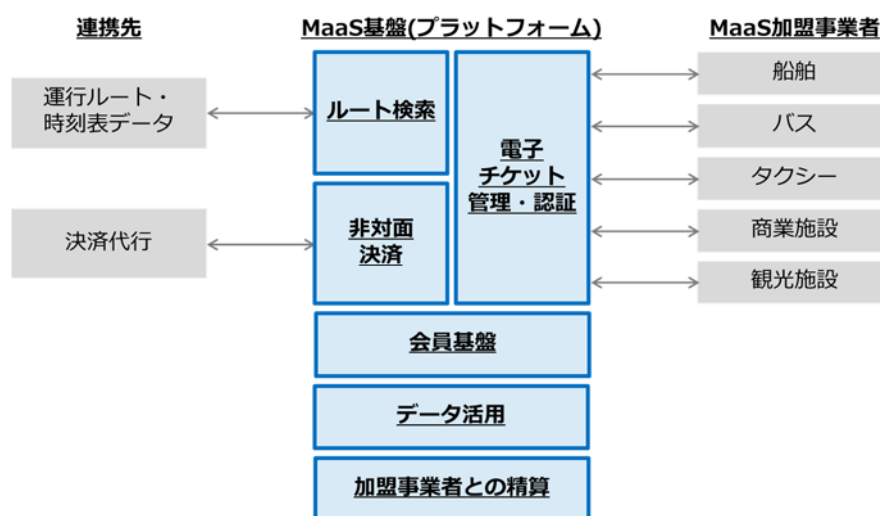
八重山 MaaS 事業連携体は、八重山地域での MaaS 実現を目指し、沖縄セルラーアグリ&マルシェ株式会社(代表取締役社長: 國吉 博樹)、株式会社 JTB 沖縄(本社: 沖縄県那覇市、代表取締役 兼社長執行役員: 杉本健次)、TIS 株式会社(本社: 東京都新宿区、代表取締役会長兼社長: 桑野 徹)、株式会社琉球銀行(本店: 沖縄県那覇市、代表取締役頭取 川上 康)、一般社団法人八重山ビジターズビューローが、石垣市(本庁: 沖縄県石垣市、市長: 中山 義隆)、竹富町(本庁: 沖縄県石垣市、町長: 西大舩 高旬)の支援の下で組成した連携体です。

■TIS の MaaS への取り組み

TIS では、決済やデータ利活用の分野において新しいサービスの展開に積極的に取り組んでおり、今回の八重山 MaaS 事業連携体への参画とプラットフォーム提供もデータ活用を軸とした新サービス構築に向けた動きの一環です。

今回の実証実験では、プラットフォーム提供に加えて、八重山 MaaS 事業連携体の一員として、MaaS の運営者としてのオペレータの役割を担い、その知見を得ることで、今後の MaaS 事業に向けた課題やその解決策の抽出を行います。また、今回の観光型 MaaS に加えて、将来的には地域住民の交通課題の解決する地域住民型 MaaS への提供も見据え、八重山地域での実績やプラットフォームを活用して他の地域への展開も目指します。

<「八重山 MaaS」での TIS 提供プラットフォームの概要>



TIS 株式会社について

TIS インテックグループの TIS は、SI・受託開発に加え、データセンターやクラウドなどサービス型の IT ソリューションを多数用意しています。同時に、中国・ASEAN 地域を中心としたグローバルサポート体制も整え、金融、製造、流通/サービス、公共、通信など様々な業界で 3000 社以上のビジネスパートナーとして、お客様の事業の成長に貢献しています。詳細は以下をご参照ください。<https://www.tis.co.jp/>

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

【報道関係からのお問い合わせ先】

TIS 株式会社 企画本部 コーポレートコミュニケーション部 浄土寺/橋田

TEL : 03-5337-4232 E-mail : tis_pr@ml.tis.co.jp

【本件に関するお問い合わせ先】

TIS 株式会社 サービス事業統括本部

デジタルトランスフォーメーション営業企画ユニット PAYCIERGE (ペイシエルジュ) 総合窓口

E-mail : paycierge@ml.tis.co.jp

【別紙】

八重山 MaaS 事業連携体の構成員と役割

組織名(団体名)	本事業における役割
石垣市	石垣市の交通施策、観光施策との連携強化のための助言
竹富町	竹富町の交通施策、観光施策との連携強化のための助言
沖縄セルラーアグリ&マルシェ株式会社	MaaS 基盤(加盟店利用環境)構築、ユーザーアプリ(沖縄 CLIP)提供、パスチケット提供
株式会社 JTB 沖縄	交通・商業連携の旅行商品企画立案・提供、加盟事業者(加盟店)獲得
TIS 株式会社	MaaS 基盤構築、実証全体とりまとめ
株式会社琉球銀行	キャッシュレス決済対応、加盟事業者(加盟店)獲得
一般社団法人八重山ビジターズビューロー	八重山地域の観光施策、観光施設との連携強化の為の助言